

# がん検診のご案内

市のクーポンが使えます!

当院は、神戸市の肺がん検診指定病院、神戸市・三田市・西宮市の乳がん・子宮頸がん検診指定医療機関です。  
各市の補助制度を利用したがん検診を実施しておりますので、お気軽に問い合わせください。

## 肺がん検診

神戸市	■対象者 2025年度に40歳以上の誕生日を迎える方(満40歳以上の方)	■検査費用 1,000円(税込) 70歳以上:無料
受付時間	月曜日～金曜日 13:00～16:00 ※予約は不要です。受付時間内にお越しください	
受付場所	初診受付	
持ち物	・マイナンバーカード(健康保険証)等住所、氏名、生年月日が確認できる本人確認書類 ・利用券等 ※お持ちの方のみ(無料クーポン券、40歳総合健診受診券など)	
検査内容	・胸部X線直接撮影 ・喀痰細胞診(※) ※50歳以上で、喫煙指數(1日の本数×年数)が600以上の方のみ実施	

## 乳がん・子宮頸がん検診

レディースセット 【完全予約制】乳がん検診と子宮頸がん検診が1日で受けられるようになりました。

実施日	月曜日、水曜日 14:30～
予約受付	Web申込フォーム(仮予約申込)にて受付 ご希望日の1週間前までにお申し込みください こちらから▶
当日の受付場所	2階 人間ドック・検診センター ※ご予約の15分前までにお越しください

※乳がん・子宮頸がん検診は個別での受診も可能です。詳しくは、なでしこ83号、ホームページをご覧ください。

## 市民講座開催のお知らせ

日 時 2026年1月18日(日) 13:30～16:30(13:00開場)  
場 所 北神区文化センター 大ホール(ありまホール) 神戸市北区藤原台中町1-3-1

**第1部**  
13:30～ 健康チェック&相談会  
 テーマ: 簡単口コモ度診断、栄養相談、血压・体組成測定、看護・福祉相談ほか

**第2部**  
15:00～ 特別講演  
 テーマ: 口コモティブシンドロームを予防しよう～人生100年時代を生き活きとすごす～  
 講師: 黒田 良祐 先生 神戸大学 整形外科教授(神戸大学医学部附属病院長兼任)

済生会兵庫県病院 広報誌 | NADESHIKO

# なでしこ

TOPICS あなたと大切なために 検診を受けましょう | がん検診ご案内 | 市民講座開催のお知らせ

2026  
1 January  
Vol.84  
2026年1月発行

HEALTH!  
Health! I need checkups.  
Health! I need screenings.  
Health! You know,  
I need them both.  
Health!



# あなたと大切な人のために 検診を受けましょう

日本では、生涯のうち2人に1人ががんにかかると言われています。がんは特別な病気ではなく、誰にでも起こり得る身近な病気です。しかし、早期に発見できれば治療の効果が高まり、安心して日常生活を送ることができます。がんを早期発見するために、自治体が実施している「がん検診」や、体を総合的に調べる「人間ドック」の受診が推奨されています。また、職場の健康診断や特定健診も病気の早期発見につながりますのでぜひ忘れずに受診しましょう。

## がん検診について

がん検診は、症状がなくても体の中で進行しているかもしれないがんを見つけるための大切な手段です。ほとんどの市区町村では、がん検診の費用の多くを公費で負担しているため、少しの自己負担で受けることができます。裏面に当院で受診可能ながん検診についてご案内しております。

胃がん検診	大腸がん検診	肺がん検診	乳がん検診	子宮頸がん
胃のバリウム検査 40歳以上 年一回	便潜血反応 40歳以上 年一回	胸部レントゲン 40歳以上 年一回	マンモグラフィー検査 40歳以上 2年一回	細胞診 20歳以上 2年一回

## 人間ドックについて

人間ドックは、体の状態を総合的に調べる健康診断です。

生活習慣病やがんなどの重大な病気を、症状が現れる前の段階で早期に発見することを目的としています。  
定期的に受診することで、病気の予防や健康維持に役立ち、安心して毎日を過ごすためのサポートとなります。

### 当院人間ドックのご紹介

当院の人間ドック基本コースは、生活習慣病や各種がんをはじめとする疾患の早期発見を目的とした標準的なコースに、腫瘍マーカー検査をセットにした内容です。全身を総合的にチェックすることができます。

このほか、大腸内視鏡検査を加えた「大腸ドックコース」、小さな肺がんなどの検査ができる「肺ドックコース」をご用意しております。また、お手軽に胸部CTのみの受診も可能です。

「脳ドック」「心臓ドック」「レディースコース」や、各種オプション検査もございます。

詳しくは、当院ホームページをご覧ください。

### ●基本コース 44,000円(税込)

[共通検査]

基 本	問診・聴診・身長・体重・腹囲・BMI・体脂肪率・血圧・尿検査・血液検査
眼	視力・眼底カメラ・眼圧
耳	聴力
胸 部	X-P・肺機能・心電図
腹 部	胃カメラまたは胃透視 腹部エコー・便潜血 ※胃カメラは経口または経鼻選択可
腫瘍マーカー	CEA



詳しくはこちら



### 男性基本コース

共通検査+前立腺がんの早期発見に繋がる検査(腫瘍マーカー PSA)  
前立腺がんは、日本ではもともとあまり多く見られるがんではありませんでしたが、現在、男性のがんのうちもっとも増加しているがんのひとつとして注目されています。

### 女性基本コース

共通検査+卵巣がんに対応した検査(腫瘍マーカー CA125)  
がんの多くは高齢になるほど発症リスクが高まるため、若い女性にはあまり関係のない病気だと思われがちですが、近年では若年化が進み、20~40歳代で発症するケースが急増しています。



## Q & A 教えて! 廣吉先生!

Q 日本人に多いがんはありますか?

A がんの種類は性別で異なります。  
男性は大腸がん、胃がん、肺がん、前立腺がん、女性は乳がん、大腸がん、肺がん、子宮がんが多い傾向にあります。

Q がんで亡くなる人は多いですか?

A がんは日本人の死因の第1位です。しかし、乳がんのように発症は多くても死亡率は比較的低いものもあります。

Q 日本のがん検診受診率は高いですか?

A がん検診全般の受診率はまだ欧米に比べ低めです。乳がんでは40歳以上の受診率が約47%、兵庫県は42.8%でした。そのほかのがん検診の受診率も年々上がってはいるものの、まだ目標値に届いていません。

Q がん検診以外ではどのようにして発見されることがありますか?

A がんは初期にはほとんど症状が出ませんが、しごりや出血、咳やだるさなどの体の変化、あるいはほかの検査で偶然見つかることもあります。

Q 自分で気づける「がんのサイン」はありますか?

A 代表的なものは以下のとおりです。  
大腸がん: 血便や便通異常  
胃がん: 胃の不快感や食欲低下  
肺がん: 長引く咳や痰  
子宮がん: 不正出血  
乳がん: 乳房のしごり、皮膚のへこみ、血性の乳頭分泌  
前立腺がん: 排尿の異常

Q 家族にがんになった人がいると、自分もがんになりやすいのですか?

A 家族にがんがあるとリスクが少し高まる場合があります。遺伝性に関わるがん(大腸がん、乳がん、卵巣がんなど)は注意が必要です。ただし「必ずがんになる」わけではありません。定期検診と生活習慣の改善が重要です。



副院長／がんセンター長  
**廣吉 基己** (ひろよし もとき)

●日本外科学会 認定医・専門医・指導医  
●日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医  
●日本乳癌学会 認定医  
●日本がん治療認定医機構 暫定教育医  
●日本がん治療認定医機構 がん治療認定医 等

## MESSAGE

近年日本人女性に急増しているがんは乳がんです。生涯に乳がんにかかる女性は9人に1人といわれ、女性がかかるがんの中では第1位です。ただ、亡くなる方の人数でみると第4位に減少します。

これは、様々な薬物治療が開発されてきたことと、検診によって早期発見が可能であることが関係しています。治療法も進歩しており、早期に見つけ、適切に治療をおこなえば、しっかり治癒させることも可能な病気なのです。ただ、そのためにはがんを早期に見つけることが重要で、定期的な検診が大切です。

ステージIで発見された場合、5年後の生存率はほぼ100%ですが、肺や肝臓などほかの臓器に転移した状態でみつかると5年後の生存率は40%弱となってしまいます。

乳がんの早期発見のためには、定期的な検診を受けるだけでなく、普段から自分でチェックする習慣をつけておくことも重要です。乳房を意識した生活習慣(プレスト アウェアネス)を実践していくことも大切です。

また、大腸がんや胃がん、肺がん、子宮がんなども検診で早期発見が可能ながんです。

日々の生活の中で体を意識する習慣と定期的な検診を生活の一部に取り入れ、ご自身の健康を守っていきましょう。

